

日本最大のコンピュータエンターテインメント開発者向けカンファレンス
CEDEC 2012 開催直前情報

セッション総数は、209件。
CEDEC 開催模様の一部は、インターネットで同時中継。
CEDEC AWARDS 2012、コンペティション企画「CEDEC CHALLENGE」など
充実のプログラムで開催

一般社団法人コンピュータエンターテインメント協会(略称:CESA、会長:鷓之澤伸、所在地:東京都港区西新橋)が主催する日本最大のコンピュータエンターテインメント開発者向けカンファレンス『コンピュータ・エンターテインメント・デベロッパーズ・カンファレンス 2012』(略称:CEDEC 2012 CEDEC = セデック:Computer Entertainment Developers Conference)が、いよいよ、次週8月20日(月)から22日(水)まで、「パシフィコ横浜」(神奈川県横浜市)において開催されます。



テーマは、コンピュータエンターテインメントが持つ多様性を、自らの発展の源泉として積極的に活かしていくことを標榜する強い意思を表明した「エンターテインメント・ダイバーシティ(Entertainment Diversity)」です。

本年も日本全国のコンピュータエンターテインメント開発者の皆様からのご要望にお応えして、CEDEC 2012の開催模様の一部を、ニコニコ生放送 (<http://live.nicovideo.jp/>) でインターネットによる同時中継を行います。中継予定のセッションなど、詳しくは公式 Web サイト URL <http://cedec.cesa.or.jp/> をご覧ください。

事前の受講登録は、8月13日(月)をもって締め切りました。当日会場ではデイリー/エキスポ/Co-loc パスを販売いたします。セッションごとの事前登録はございません。当日お好きなプログラムにご参加いただけます。

セッション総数は、209件(2011年は、210件)。基調講演・特別招待セッションでは、内外の有識者が講演。
<http://cedec.cesa.or.jp/2012/program/>

公式 Web サイトでお知らせしておりますとおり、基調講演をはじめとするセッション総数は209件となりました。

基調講演は、コンピュータエンターテインメント界の内外から、日本学術振興会・理事長 安西 祐一郎氏、INDUTRIAL LIGHT & MAGIC マットアーティスト・上杉 裕世氏、有限会社ソラ・代表 桜井 政博氏を演者としてお招きします。それぞれの立場から次世代のコンピュータエンターテインメントに求められる新たな知見が示唆されます。

また、特別招待セッションは、コンピュータエンターテインメント界から Epic Games, Inc. Founder, CEO and technical director ティム・スウィーニー氏と、ガンホー・オンライン・エンターテイメント株式会社 執行役員/プロデューサー山本 大介氏の2名が登壇します。また、出版界から『もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの「マネジメント」を読んだら』(以下、「もしドラ」)の著者・岩崎 夏海氏に講演いただきます。

ゲームデザインやゲーム開発の楽しさの再発見につながる開発秘話、世界的なマネジメント書をエンターテインメント化しようとの発想の経緯などに直接触れることで、ヒット商品を生み出す秘訣は、まずは開発そのものを楽しむという原点回帰が重要であることを想起させてくれます。



コンペティション企画「CEDEC CHALLENGE」。初開催、「サウンドクリエイター大喜利！」に注目。
<http://cedec.cesa.or.jp/2012/event/challenge/>

会期当日会場で繰り上げられるコンペティション企画「CEDEC CHALLENGE」には、今回が初開催となる、提示される“お題”に応じてその場でジングルを制作する「サウンドクリエイター大喜利！」に注目が集まっています。

また、過去2回多いに盛り上がった人気のプログラム同士の囲碁対局「超早碁九路盤AI対決」、そして、昨年引き続き実施する15秒で相手を唸らせるコンセプトで競う「ペラ企画コンテスト ~今年もガチバトル~」これまで以上の熱い戦いが繰り上げられます。

「CEDEC AWARDS 2012」授賞式では、「日本BGMフィルハーモニー管弦楽団」が演奏。
<http://cedec.cesa.or.jp/2012/event/awards/>

コンピュータエンターテインメントに関わる技術およびその開発者を表彰する「CEDEC AWARDS 2012」は、既報の通り、「特別賞」に株式会社エンターブレイン 代表取締役社長 浜村 弘一氏、「著述賞」には「テクニカルアーティストスタートキット 映像制作に役立つ CG 理論と物理・数学の基礎」の著者である株式会社オー・エル・エム・デジタル 研究開発部門の曾良 洋介氏、Marc Salvati 氏、四倉 達夫氏の3氏が決定しました。

8月21日(火)には、この「特別賞」「著述賞」の授賞式に加えて、「プログラミング・開発環境」「ビジュアル・アーツ」「ゲームデザイン」「サウンド」「ネットワーク」の5部門でノミネートされた、合計25の個人とグループの中から各部門の最優秀賞が発表・表彰されます。

さらに、今回は、本年7月に発足したゲーム音楽を主体に演奏活動を行う「日本BGMフィルハーモニー管弦楽団」による演奏も行われます。

学生に人気の「業界研究フェア」を今年も開催
<http://cedec.cesa.or.jp/2012/oshigoto/>

会期2日目の21日(火)、今回で4回目の開催となるゲーム業界の仕事を紹介する「業界研究フェア～ゲーム業界お仕事レシピ～」を開催します。ゲーム産業の現状や将来、ゲーム会社の人材採用事情、現役ゲーム開発者による開発現場の生の声などをセッションやパネルディスカッションで紹介します。
セッションの様子は、インターネットによるライブ中継を行います。

「CEDEC 2012 co-locatedevent」同時開催
<http://cedec.cesa.or.jp/2012/program/CL/>

昨年に引き続き、コンピュータエンターテインメント開発に関連のある技術分野で専門性の高いカンファレンスをCEDEC 会場に招致する「CEDEC 2012 co-locatedevent」として、8月20日(月)にはブロードバンド推進協議会が、8月22日(水)には情報処理学会が、それぞれ主催する9件のセッションが行われます。

以上

「CEDEC」公式ウェブサイト <http://cedec.cesa.or.jp/>

本件に関する報道関係からのお問い合わせ先

CEDEC 広報担当 (Publicity Bureau 内) TEL.050-3593-2069 FAX :050-3730-3968 e-mail cedec-press2012@publicity-bur.co.jp

本件に関する一般の方からのお問い合わせ先

CEDEC 事務局 TEL.03-3591-9151 FAX.03-3591-9152 e-mail info@cesa.or.jp